

用水路転落抑止

溝 蓋
でもない

フェンス
でもなく

ダイクレの新タイプ

オチナイデ

道路幅員
確保します

近年、多発する用水路転落事故に対する
ダイクレの回答「オチナイデ」。

近年、用水路に転落する事故が多く発生しており、怪我人や、場所によっては死亡者が出ています。転落の原因は、夜間や増水時に、柵や蓋の無い水路の開口部に気付かない事が挙げられます。そこで、フェンスのように道路幅員が減少せず、水路内の掃除が容易な「オチナイデ」はフェンスでもなく溝蓋でもない新しいタイプの転落抑止商品です。

施工前
Before

夜間は水路の開口部がわかりにくく、転落の恐れがあります。増水時には用水路の存在自体がわからなくなってしまうます。



施工後
After

オチナイデは道幅を狭める事なく、転落を抑止します。アーチ型のデザインが視覚面からも注意喚起を促します。



《オチナイデの特長》

- アーチ状のグレーチングを使用しています。
- 重量約4kg/m (幅30cm×高さ12cm)
- 人が載った場合も強度は問題ありません。
- 軽量のため、人力での施工が可能です。
- 幅員を狭めることなく転落抑止を実現しました。
- 視覚的、心理的に人や車が乗りにくい形状です。

用水路転落抑止

フェンス
でもなく

溝 蓋
でもない

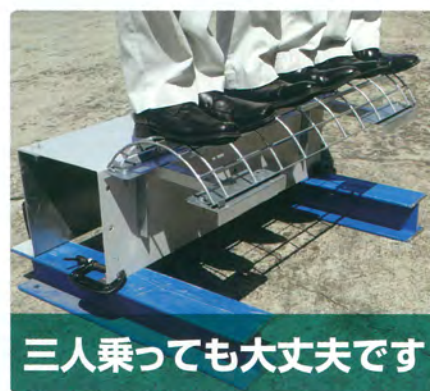
オチナイデ

《強度試験結果》



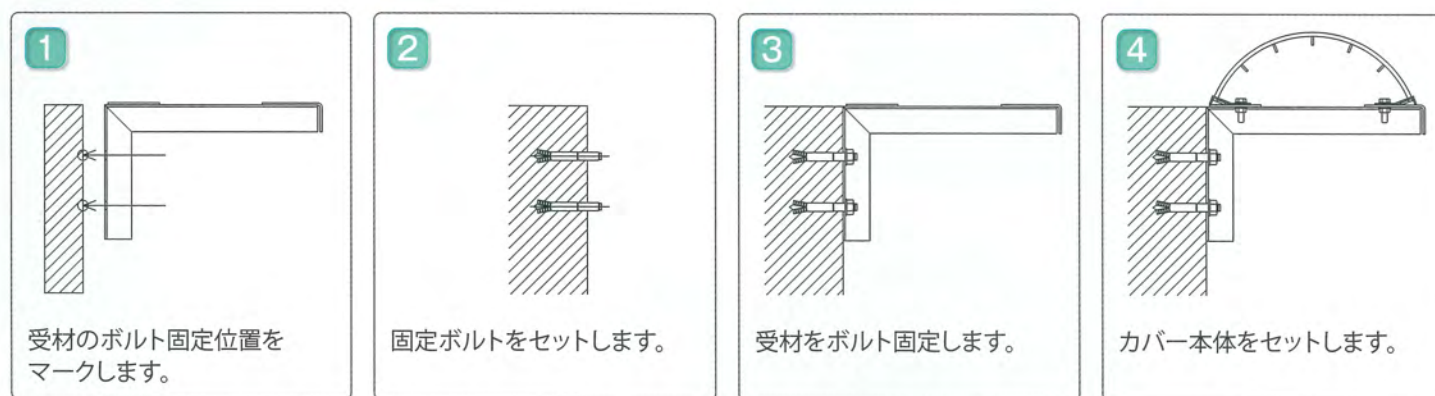
中央に
130kgを載荷

たわみ
約3mm

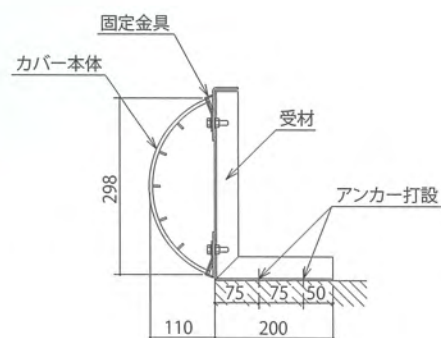
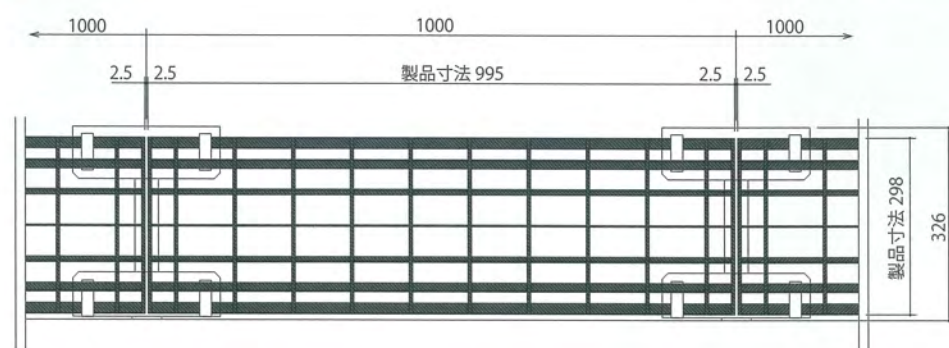


三人乗っても大丈夫です

《施工方法》



《構造図》



《施工写真》

【香川県丸亀市】



ストレートタイプも製作可能です